

タイトル (游ゴシック Medium, 18 ポイント)

著者氏名 (游ゴシック)¹, 著者氏名 (12 ポイント)^{1,2}

¹所属 (游ゴシック), ²所属 (12 ポイント)

1. はじめに (游ゴシック Medium, 10.5 ポイント)

本テンプレートを用いて作成された記事は、編集部で誤字・脱字を確認した後、原則としてご提出いただいた体裁のまま PDF に変換し、掲載します。そのため、テンプレートのページ設定や段組みを変更せずにお使いください。以下に、記事執筆の基本ルールを示します。

執筆時には、本テンプレート内の説明文を削除してください。

2. フォント、文字サイズ、句読点のルール

記事のフォントは全て、游ゴシック Medium (Yu Gothic Medium)をお使いください。フォントサイズは、タイトルが 18 ポイント、著者名と所属名は 12 ポイント、本文と図表キャプションは 10.5 ポイントとしてください。和文は全角文字、英数字は半角文字を使ってください。

本文の読点は「、」または「、」、句点は「。」または「.」のいずれかを使用してください。ただし、記事内ではそれぞれ一種類に統一し、混在させないでください。

3. 英語表記、略語のルール

外国の人名、地名、機関名等は、原語表記またはカタカナ表記のいずれでも構いません。ただし、一つの記事内では表記方針を統一してください。

略語を使用する場合は、初出時に正式名称を示してください。例えば、「共鳴非弾性 X 線散乱 (RIXS)」または「X-ray photoelectron spectroscopy (XPS)」のように記載してください。

4. 章立て (任意)

短い記事では、章を設ける必要はありません。長い記事では章立てを推奨します。章番号は、「1.」「2.」「3.」のように、半角数字の後に半角ピリオドを付けてください。

章をさらに細分化する場合は、「4.1.」「4.2.」「4.3.」のように番号を付けてください。

5. 図、写真の掲載

図や写真は、本文中に組み込んでも良いですし、本文の後に列挙する方法でも良いです。

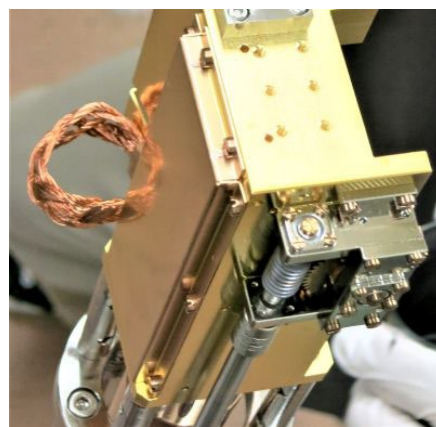


図 1: 図には必ずキャプションを付けてください。テキストボックスの枠線は消してください ([図形の枠線] から [枠線なし] を選択)。図または表が一つだけの場合も、「図 1」「表 1」のように番号を付けてください。

本文中に組み込む場合は、Word のテキストボックスをお使いください。テキストボックスは、[挿入] タブのテキスト項目にあります。シングルカラ

ムに収める場合のテキストボックス幅は 81 mm です。2 カラム抜きの場合は 172 mm です。

掲載する図や写真については、著作権、肖像権等に十分ご注意ください。掲載に必要な許諾の取得は著者の責任で事前に行い、適切なクレジットを必ず付けてください。

6. 謝辞と引用文献

6.1. 謝辞

謝辞がある場合は、本文の後、引用文献の前に置いてください。謝辞を独立した章としても構いません。

6.2. 引用文献

本文中で文献を引用する場合は、[1], [2]のように半角の角カッコ付の数字で引用してください。引用文献リストは、「引用文献」の見出しを設け、本文の後に配置してください。謝辞がある場合は、その後に配置してください。各文献には、[1], [2]

のように半角の角括弧を用いて番号を付けてください。字下げは不要です。

[1] 著者名, 雑誌名, 巻, 開始ページ (発行年).

[2] 著者名, 論文タイトル, 雑誌名, 巻, 開始ページまたは論文番号, 発行年.

必要な情報 (ジャーナル名, 巻, ページ, 発行年) が揃っていれば, 順番は任意です。また論文タイトルの記載も任意です。ただし, 記事内で様式を統一してください。

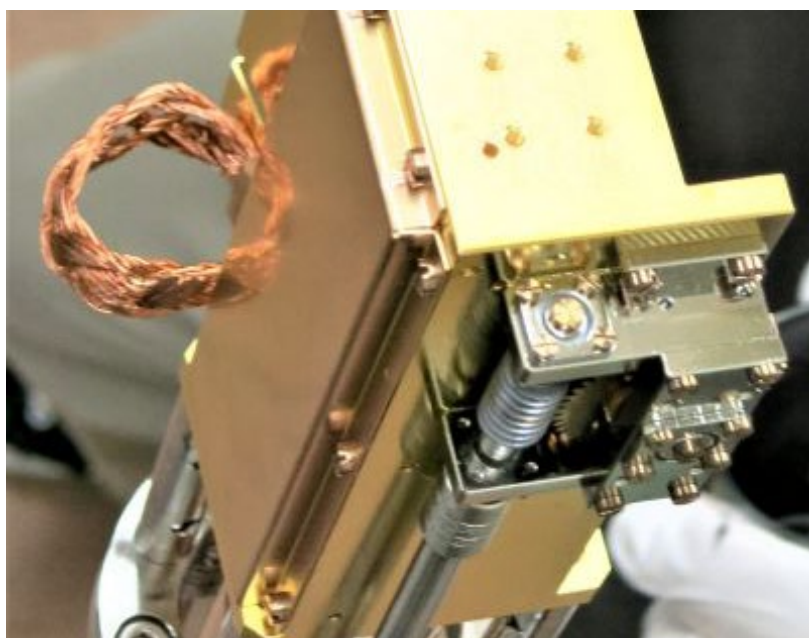


図 2: 2 カラム抜きの図では, テキストボックス幅を 172 mm としてください。図中の文字や数字を判読できる大きさにしてください。